



帆引き船がもたらした
霞ヶ浦の魚食文化

市有形民俗文化財指定(平成21年)

◎帆引き網漁法の漁具(20点)

市無形民俗文化財指定(平成27年)

◎帆引き船操船技術・帆引き網漁法



文化財指定記念

折本良平と帆引き船

問 郷土資料館

2015年

12,12 土 ~ 3,13 日

2016年

▶休館日: 月曜日(祝日の場合は翌日)、12/23~1/1 ▶入館料: 一般210円、小中学生100円

会場

郷土資料館 特別展示室

【展示構成】

1 霞ヶ浦の帆引き船物語

・折本良平の帆引き船の発明

・打瀬船と帆引き船の比較

・帆引き船と坂本九

2 霞ヶ浦漁業と魚食文化

・江戸時代の霞ヶ浦の魚

・明治時代の水産加工技術の発展

・現在の霞ヶ浦の魚食状況

◎記念講演会

▼豊かな湖 霞ヶ浦の魚を食べよう！

日時 1月31日(日)午後1時半

会場 農村環境改善センター

▼霞ヶ浦の食文化再興からの沿岸地域活性化策

日時 2月7日(日)午後1時半

会場 歩崎公園ビクターセンター

霞ヶ浦の風物詩といえる「帆引き船」。

当市出身の折本良平が明治13年に発明をしました。その優雅で自然に溶け込む姿は、沿岸の方々のみならず多くの人々を魅了し続けています。この特別展では、霞ヶ浦漁業と魚食文化とともに、その歴史をご案内いたします。霞ヶ浦の魚たちを広め食文化につなげた立役者「帆引き船」。さらなる魅力を感じてください。